

弘前大学附属図書館リニューアルオープンについて

本学附属図書館本館は平成 26 年 10 月 1 日（水）にリニューアルオープンします。平成 25 年 9 月からの改修工事を終え、耐震改修、多様な学習環境を提供するため取り組んできた「学びの場」としての「ラーニングcommons」（本学附属図書館ではラーニングスクエア、ラーニングスペースとして運用）の充実、閲覧室の機能改善など学習環境の整備充実を行いました。



<主な改修ポイント>

○安全性に配慮した施設設備とバリアフリー化

- ・利用者入口の変更（2階北側外階段から1階東側総合教育棟向へ）



旧利用者入口（1階から2階へ）

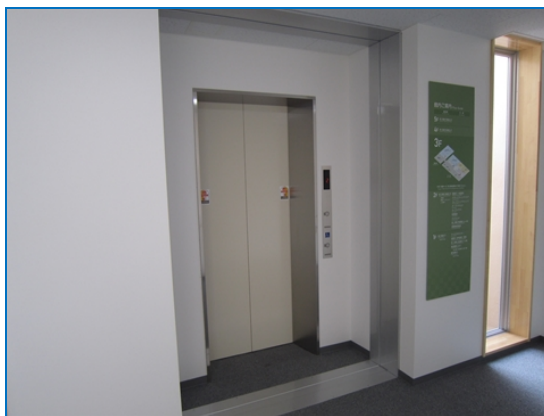


新利用者入口（1階）

- ・車椅子等でも利用可能にバリアフリー化



1階入口付近の多目的トイレ



車椅子等利用導線の改善となるエレベーターの設置

○多様な学習環境を提供する「ラーニングcommons」の充実

無線LAN環境を整備し、机と椅子を自由に移動・組み合わせてグループ学習ができる
 多用途なアクティブ・ラーニング・スペースを拡充

- ・アクティブ・ラーニング・エリア（個別学習エリア） 2階 18席

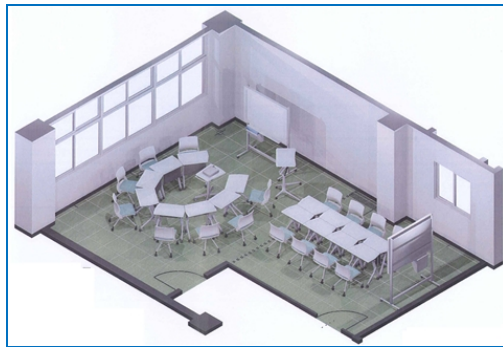


イメージ図



入口付近

- ・グループ・ラーニング・ルーム（グループ学習室） 2階 1～2室 各8席 計16席

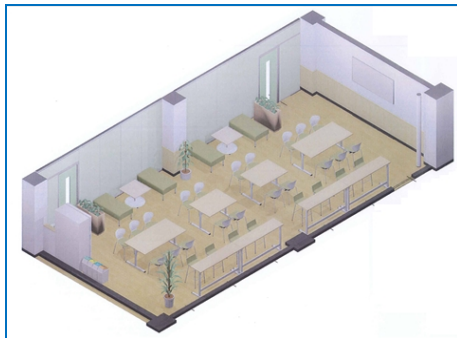


イメージ図



入口付近

- ・オープンラウンジ（リフレッシュコーナー） 2階 36席（内カウンター席8席）

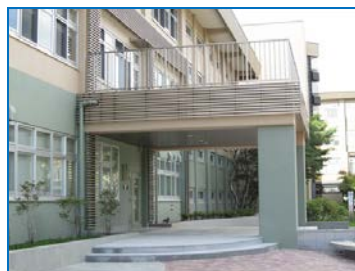
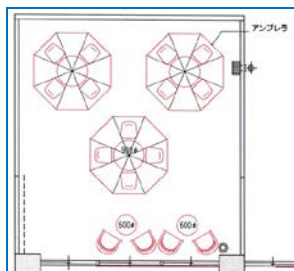


イメージ図



入口付近

- ・オープンテラス



旧利用者入口を改修したオープンテラス

○学習環境の整備充実

- ・利用者の利便性を考慮し、閲覧室を1・2階に配置

1階閲覧室南側閲覧席 カウンター席 24席（ハイカウンター） テーブル席 36席



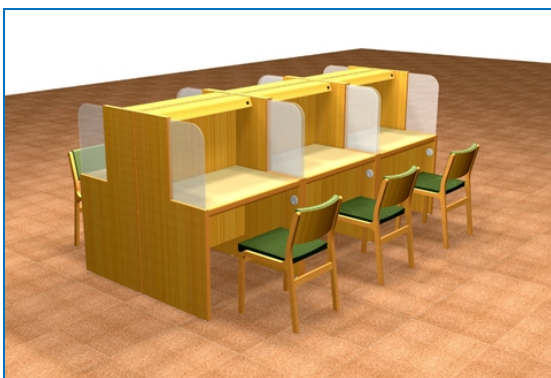
1階南側閲覧席（イメージ図）



テーブルとイス

- ・キャレルディスク・椅子の更新

1階参考図書コーナー 40席・2階閲覧室 76席 合計 116席



更新される机・椅子（イメージ図）

○手動式集密書架設置による収蔵能力向上

附属図書館本館全体のスペースの見直しにより約9万9千冊収蔵可能な手動式集密書架を1階に設置し、資料収蔵能力の向上を図った。



手動式集密書架